

質問に対する回答について
工事名) 磐越自動車道 束松トンネル工事

質問事項と回答

| 番号 | 質問事項 | 回 答 |
|----|--|--|
| 1 | 設計関係図書 設計図 トンネル 26/141 注入式フォアボーリングの 1 本当たりの注入量を提示してください。 | 注入式フォアボーリングの 1 本あたりの注入量は、323.0 ℥／本となります。交付図書の一部に誤りがありましたので後日訂正いたします。 |
| 2 | 設計関係図書 設計図 トンネル 支保パターン図 21～31/141 設計図には鏡吹付の記載はありませんが、共通仕様書 12-4-6 の通りに鏡吹付を実施することでおろしいでしょうか。 | その通りとなります。 |
| 3 | 設計関係図書 設計図 参考図 工事工程表 13/45 ボーリングを考慮しない、各パターン毎の月進を提示していただけないでしょうか。 | 先進ボーリングを考慮しない各パターンの月進は、貴社の施工計画に基づきお考えください。 |
| 4 | 設計関係図書 特記仕様書 11-3 夜間作業 7 頁 調査ボーリング工について、夜間作業の有無の記述がありませんが、夜間作業は可能でしょうか。 | 特記仕様書 11-3 夜間作業に示す「トンネルの施工」には、調査ボーリング工 先進ボーリングを含むものとしてお考えください。 |

| | | |
|---|--|--|
| | <p>契約関係図書</p> <p>①入札公告（説明書） 10 頁</p> <p>評価項目①において、「※①～③を網羅する提案を記載すること」とあります。以下 A・B のうちどちらの認識でしょうか。ご教示願います。</p> <p>A: 記載する留意点及び対応策は、いずれも①～③すべてに共通したものでなければならない。</p> <p>B: ①～③の箇所に対して、それぞれ留意点及び対応策が記載され、提案書全体として①～③の箇所が全て網羅されていればよいという認識でしょうか。</p> | 技術提案評価の対象となるか否かについては、自社でご判断のうえ、ご提案ください。 |
| 5 | <p>契約関係図書</p> <p>①入札公告（説明書） 10 頁</p> <p>求める評価項目の内、評価項目②に対し、「トンネル施工時」とは対象をトンネルに限定しているのでしょうか。それともトンネルを施工している期間の工事全般を対象にしているのでしょうか。</p> | 技術評価項目②は、トンネルの施工（ずり処理工を含む）を対象としております。 |
| 6 | <p>設計関係図書</p> <p>①特記仕様書 4 頁</p> <p>自工区外盛土場について、ずり運搬時の粒径について大きさの制限はあるでしょうか。</p> | 自工区外盛土場 A における受け入れ条件は、特記仕様書 19-2 (3) に記載のとおり、最大粒径 30 cm 以内となります。 |

| | | |
|---|--|--|
| 8 | <p>契約関係図書・設計関係図書 ①入札公告（説明書）10頁 ②東松トンネル詳細設計業務第3編設計報告書（2工区トンネル編）9-1頁～9-37頁 技術提案評価項目①での②近接施工部についてご教授下さい。近接施工部の範囲はI期線との近接部と考えますが、貸与資料の「東松トンネル詳細設計業務第3編設計報告書第9章近接影響検討」にて検討されている県道、擁壁、鉄塔、付け替え道路交差部は範囲に含まれますでしょうか？</p> | <p>技術評価項目①の対象箇所は、設計図書を参考に、自社でご判断のうえ、ご提案ください。</p> |
|---|--|--|